

▲▼▲第84回クリエイティブサロン（2024年4月14日）開催報告▲▼▲

第84回クリエイティブサロンは、前半をメタバースの概念やレクチャー、創造性との関連の講演と基本操作などを学習、後半では参加者の皆様とともにいくつかのメタバースの世界を回り、クリエイティブを探究するツアーを開催しました。

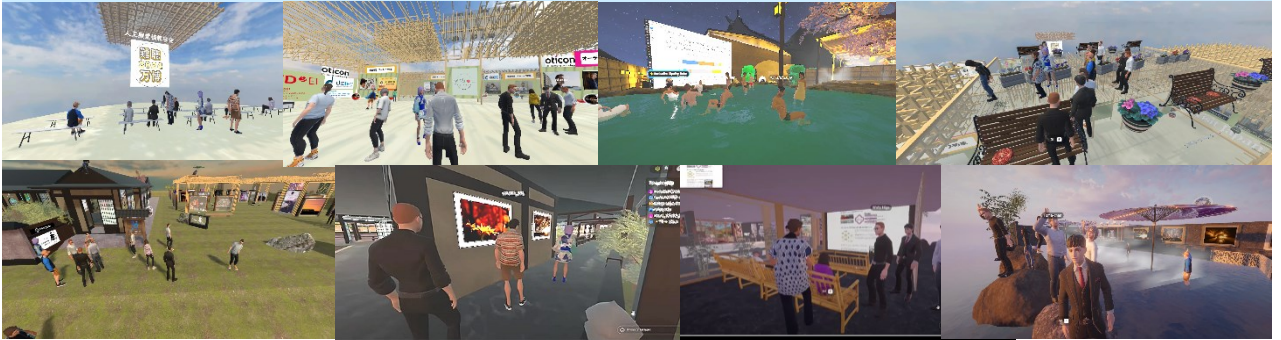
「メタバースクリエイティブツアー」

講師/ファシリテーター：馬場康之氏 放送局勤務・日本創造学会会員



メタバースクリエイティブツアーは下記のURLからオンデマンド視聴できます。

<https://youtu.be/x2A0qbpOGTM>



メタバースイベント（FSMF2024）に学生とともに参加して



報告：杉原麻美
日本創造学会理事
淑徳大学 人文学部 准教授

2024年5月31日～6月2日に日本創造学会会員である馬場康之氏が企画されたメタバース空間でのイベントFirst Step Metaverse Festival（以下FSMF）2024が開催された。FSMFはメタバース空間を活用して多分野の講演やワークショップが行われるイベントで、今回は昨年に続く2回目。参加すれば必ず「はじめて」のことに出会えるというコンセプトで、メタバース初登壇の内容を集めている。第2回のテーマは「はじめては終わることがない」。本学会からも初日に前野隆司先生（慶應義塾大学大学院教授・武蔵野大学教授）、白坂成功先生（慶應義塾大学大学院教授）が登壇され、筆者は最終日に学生とともに「Z世代の日常 これって知ってますか？」と題した発表機会を得た。この学生の様子を中心に報告したい。

参加学生はゼミの大学3年生有志6名で、メタバースは全員が初めてだった。発表に先立ち操作説明とアバター作成のレクチャーを行い、約1カ月の準備期間を経て本番に臨んだ。使用するプラットフォームはSpatial（スペーシャル）で、専用デバイスを必要とせずWebブラウザか専用アプリからアクセスできる。未経験者でも簡単に操作でき、無料の範囲で美しい空間のメタバース体験が楽しめる。当日は、発表者が前方ステージに上がり、横に表示されるスライド資料を用いてペアトークで進行した。学生たちは当初は極度に緊張していたが、すぐにリラックスしていた。アバターで発表していること、参加者との距離感や反応が可視化できていることが功奏したと考えられる。学生のコメントでも「聴いてくださる方のリアクション（“いいね”や“拍手”）が印象的で、Zoomなどでは感じ得ない会場と繋がっている実感があった」「周りから反応をいただけて、自分も話しているうちに楽しくなっていた」などの声が挙がっていた。また、リハーサル、控え室、当日の司会進行などにおいては、馬場氏の持つ放送制作のノウハウが活かされていた。今後広がっていくであろう新しい発表スタイルに参加でき貴重な経験であった。関係者の皆様に感謝申し上げます。

（FSMF2024公式HP） <https://smf2024.hp.peraichi.com/ybmeta>

